

築く KIZUKU

広報誌

9

No.663

2019 September



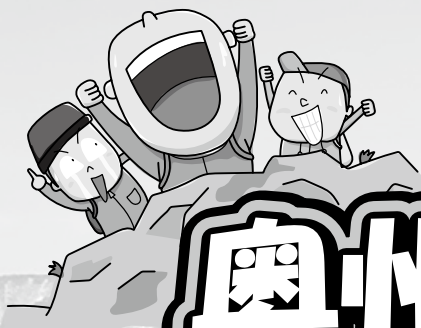
2019年度スローガン

継往開来

～礼を尽くし、笑顔溢れる未来を切り拓く～

JCI  TM
Junior Chamber International Mizusawa

公益社団法人 水沢青年会議所



サマチャレ奥州2019



奥州キッズ探検隊

奥州サマチャレ2019～地球はぼくらの遊園地だ！～今回のメインは焼石登山！登山と聞いて真っ先に思ったのが、危険じゃないか？ということ。私自身小学生以来の登山ということもあってなんだかとっても辛かった記憶しかなく・・・まあ、しかしやると決めたからには気持ちを切り替えて子供たちの安全を第一に考え、そしてなにより最後まで全員で登りきることを念頭に置きつつ委員会のメンバーや会員の皆さんに沢山のご協力をいただきながらいざ当日へ。

当日は朝3時に起きたのだがその時間から雷が鳴っており・・・正直不安な思いが倍になり・・・しかし、まだ雨は降っていないので登れるという希望をもって集合場所へ。

子供たちはとても楽しみにしていたのか、すごく元気で登り切ってやるぞ！というようなキラキラした目をしていて逆にそれを見て私自身も不安を払拭された感じになりました。いやいや、子供たちの力って本当にすごいなあ。

雷の音は近くに聞こえ、雨も少し降ってきましたが、いざ、登山決行！全員登山口へ移動して「行ってきます！！」順調に登り始め約20分が経とうかというところで雨も少し小降りになってきたので一旦雨ガッパを脱ぎ、また歩き始めて5分もしないうちに・・・まさかの土砂降りに！！しかも雷鳴も先ほどよりもとても近づいてきて・・・「ドッガーーン！！！」と本当に大きな音をたてて近くに雷が落ちるといって正に九死に



一生ものの衝撃でした。あの時は正直下山できないのではないかという気持ちでいっぱいになりました。が、子供たちを無事下山させなければいけないという使命感を思い起こし子供たちに声をかけながら下山しました。全員無事に下山できてなにより本当にほっとしました。その後の会員メンバーの連携もとても見事で改めて会員メンバーの対応力に感心しました。

二日目にはカヌー体験を行いました。前日には打って変わって天気も良く、子供たちも水に触れたりカヌーを漕いだりと普段体験できないようなことに大興奮していたのがとても印象的でした。結局、焼石登山という一番の目的は悪天候の為果たすことはできませんでしたが、そこはまた来年のお楽しみにということで・・・来年も沢山の子供たちの参加と悪天候にならないことを祈りたいと思います。そして何より子供たちのおかげで自分自身が少し成長できたような気がしています。逆にお礼を言いたい。「ありがとう」

ひとづくり委員会委員長 千田 長



2020年度 理事長候補者決定!!



8月定時総会にて2020年度理事長候補者としてご承認頂きました浅利祐輔です。

思い返せば2010年に29歳で入会し、40歳の卒業まで長いなあと思っていたのにあつという間に月日は流れ38歳になり、

今日こうして理事長というお役目を頂きました。

勿論JC生活に於いて理事長を経験することがゴールではないのですが、今日までの道のりは決して順風満帆ではなく心が折れそうになるどころか、完全に折れてしまい距離を置いた時期もありましたが、後押ししてくれた先輩や後輩たちの頑張っている姿に自分を奮い立たせ、もう一度挑戦

をさせて頂くチャンスを頂き今の自分があります。

JCに失敗は無い。あるとしたらやらなかった事が失敗と教わり、まさに体験し実感している自分が伝えたいことは、理事長であろうが新入会員であろうが平等に同じ会費を納め活動しているのだから、自ら決断し引き受けたポジションでそれぞれが主役となり光輝いて頂きたい。昔と比べ会員数は減少済みではありますが一人一人が主体的に行動し、我々から奥州市に元気をおとどけしようではありませんか！活気のあるLOMは活気のあるまちづくり、ひとづくりに必ずや寄与するものと確信しております。どうぞ一年間宜しくお願い致します。

副理事長 浅利 祐輔

8月定時総会並びにOB講師セミナー

8月17日料亭丸松にて、水沢青年会議所定時総会並びにOBの箱崎 清高先輩によるセミナーが行われ、新幹線を水沢に誘致するまでの取り組みについてご講演いただきました。

箱崎先輩をはじめとする水沢JCの方々は、市民運動を展開し水沢や江刺などから6万人の署名を集めて国鉄に提出したり、椎名悦三郎衆議院議員と一緒に運輸省に陳情に行くなどして、ついに水沢江刺への新幹線誘致が決まったそうです。箱崎先輩は『構想から15年かかったが、市民の浄財でできた日本第一号の民衆駅となった。最近、ある政治家が一人で作った駅だと吹聴されているのが悔しい。水沢江刺駅の記念碑にもこの駅は住民の熱意により建設されたものであると刻まれている。新幹線誘致に向けて水沢と江刺の市民が一体となったように今後の胆江発展のためにも水沢江刺が一つになっていくことが重要』とおっしゃっていました。

総務広報委員会 委員 菅原 亮太



永和國際青年商會45周年記念式典並びに公式訪問

去る8月24日、私達水沢青年会議所と姉妹関係である永和青年商會の45周年式典に参加するため現役会員OB会員合わせて19名で台湾を訪問して参りました。私達水沢青年会議所と永和青年商會は30年以上にわたる友好、日台文化の相互交流と親善に努めてきた歴史があります。式典では永和青年商會のメンバーはもとより韓国の安城青年会議所の皆様とともに歓迎を受け、永和青年商會の45周年をお祝いさせていただきました。また同日に行われた合同例会においては相互交流の約束を再確認し、今後も良好な関係を続けていくことを再確認いたしました。

懐かしい顔ぶれに会い、楽しく過ごすことがで

き時間があつという間に過ぎた3泊4日を過ごしました。

理事長 千葉 恭義



Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

9月 (September)

14日(土) ~15日(日)
アカデミー第4講座

15日(日)
奥州YOSAKOI inみずさわ
ボランティアスタッフ協力

21日(土) ~22日(日)
第62回 奥州インディアン旗
野球大会

10月 (October)

6日(日)
公益社団法人江刺青年会議所
50周年記念式典

10日(木) ~13日(日)
日本青年会議所
第68回全国大会 in 富山

編集後記

秋涼とは名ばかりの残暑厳しい今日この頃、皆様お元気で過ごしてでしょうか？

秋といえば紅葉の秋、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋と秋の魅力が満載。私は日頃、運動をしていないせいか、多少の移動でも息切れを起こしてしまうこともしばしば。過ごしやすい気候になりつつありますのでこの機会に運動不足を解消して参りたいと思います。また秋の味覚サンマにはビタミンや血液をさらさらにしてくれる不飽和脂肪酸を多く含むため血液の流れがよくなります。皆様も秋を楽しみながら夏の疲れを癒やし、冬を元気に乗り切る備えをしましょう。

総務広報委員会 委員
大橋 一道

表紙写真 サマチャレ奥州2019 奥州キッズ探検隊

会員募集

水沢青年会議所の仲間に入りませんか？

地域の青年のみなさん！他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか？そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう！

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です